

## 校長あいさつ



本校は、明治6年「銑心（せんしん：固く光り輝くかねのような立派な心）学校」として開校し、今年度創立152周年を迎えました。これまで、9,862名の卒業生が卒立った歴史ある学校です。

現在の教育現場における状況は、全国的な少子化に加え、地域離れもあって、学校の統廃合が喫緊の課題となっています。子どもたちが本校を卒業し、将来どこの地に住もうとも、生まれ育

った地域や学校を誇りに思い、夢や希望をもって力強く卒立つよう、全力で支えて参ります。

本校の学区では、玉川中学校を中心としながら、小名浜三小、玉川幼稚園等が幼小中連携しながら団結しており、今年度より学校運営協議会を設置したコミュニティ・スクールとしての新たなスタートを切りました。これまで同様、合同避難訓練や小中合同での授業参観や情報交換会を行うなど、子どもたちを守り育てる伝統的な取組は継承して参りたいと考えております。そして、今後も、地域の教育力を生かし、いわき市教育委員会、公民館等関係機関の支援を受けながら、「地域とともににある学校」をめざして参りたいと考えております。「ふるさとを支える人材育成」「人の役に立つ人材育成」をめざしながら、社会に出ても役に立つ力を子どもたちに身につけさせるため、地域内外と連携しながら、今後も各種事業を積極的に展開して参ります。

今年度も、キャリア教育の視点から各教育活動を見直し、明確な育てるべき力を共有しながら、地域とともに困難に負けない、地域に貢献できるたくましい児童を育てて参りたいと思っております。

令和7年度は、全校生419名と41名の教職員全員で、地域・保護者の皆様と心を一つに、玉川地区の活力を牽引する学校にしたいと考えております。

今後とも、本校に心を寄せる関係の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

いわき市立小名浜第三小学校長 愛川 政弘